

## 予算特別委員会記録（第3号）

平成21年3月19日 木曜日 午前10時00分開議

町 田 義 昭 委員長 我 妻 昇 副委員長

### 出席委員（15名）

1 番 竹 田 博 一 委員	2 番 鈴 木 悟 司 委員
3 番 我 妻 昇 委員	4 番 大 道 寺 信 委員
5 番 谷 口 栄 子 委員	6 番 蒲 生 光 男 委員
7 番 町 田 義 昭 委員	8 番 安 部 隆 委員
9 番 渋 谷 佐 輔 委員	10 番 高 橋 孝 夫 委員
13 番 鈴 木 良 雄 委員	14 番 小 関 勝 助 委員
15 番 鈴 木 武 次 委員	16 番 鈴 木 新 助 委員
17 番 蒲 生 吉 夫 委員	

### 欠席委員（2名）

11 番 大 沼 久 委員	12 番 藤 原 民 夫 委員
---------------	-----------------

+

### 説明のため出席した者

内 谷 重 治 市 長 総務課長兼選挙管	新 野 潔 副 市 長
飯 澤 常 雄 理 委 員 会 事 務 局 長	平 英 一 財 政 課 長
遠 藤 健 司 企 画 調 整 課 長	松 木 英 司 税 務 課 長
浅 野 敏 明 市 民 課 長	中 井 晃 健 康 課 長
船 山 祐 子 福 祉 事 務 所 長	高 橋 信 夫 会 計 管 理 者 兼 会 計 課 長
矢 久 保 浩 消 防 主 幹	大 滝 昌 利 教 育 長
平 進 介 管 理 課 長	遠 藤 正 明 農 林 課 長
齋 藤 理 喜 夫 商 工 観 光 課 長	鈴 木 一 則 建 設 課 長
渡 部 政 明 水 道 事 業 所 長	那 須 宗 一 文 化 生 涯 学 習 課 長
平 正 行 中 央 公 民 館 長 兼 生涯学習プラザ館長	宇 津 木 正 紀 図 書 館 長
佐 藤 孝 博 学 校 給 食 共 同 調 理 場 長	高 橋 徹 市 民 文 化 会 館 長
鈴 木 要 一 郎 農 業 委 員 会 事 務 局 長	青 木 邦 彦 監 査 委 員 事 務 局 長

鈴木 隆 政 勤労センター所長

### 事務局職員出席者

松 本 弘	議会事務局長	小 関 浩 幸	補	佐
五十嵐 恵美子	庶務係長	塚 田 知 広	主	任

### 本日の会議に付した事件

- |             |                               |
|-------------|-------------------------------|
| 議案第 1 号     | 平成 2 1 年度長井市一般会計予算            |
| 議案第 2 号     | 平成 2 1 年度長井市国民健康保険特別会計予算      |
| 議案第 3 号     | 平成 2 1 年度長井市公共下水道事業特別会計予算     |
| 議案第 4 号     | 平成 2 1 年度長井市老人保健医療費給付事業特別会計予算 |
| 議案第 5 号     | 平成 2 1 年度長井市山形鉄道運営助成事業特別会計予算  |
| 議案第 6 号     | 平成 2 1 年度長井市農業集落排水事業特別会計予算    |
| 議案第 7 号     | 平成 2 1 年度長井市訪問看護事業特別会計予算      |
| 議案第 8 号     | 平成 2 1 年度長井市介護保険特別会計予算        |
| 議案第 9 号     | 平成 2 1 年度長井市浄化槽事業特別会計予算       |
| 議案第 1 0 号   | 平成 2 1 年度長井市用地特別会計予算          |
| 十 議案第 1 1 号 | 平成 2 1 年度長井市後期高齢者医療特別会計予算     |
| 議案第 1 2 号   | 平成 2 1 年度長井市水道事業会計予算          |
| 議案第 4 8 号   | 平成 2 0 年度長井市一般会計補正予算第 6 号     |
| 議案第 4 9 号   | 平成 2 1 年度長井市一般会計補正予算第 1 号     |

## 開 議

○町田義昭委員長 おはようございます。

これより、17日に引き続き予算特別委員会を開きます。

本日の会議に欠席の通告委員は、11番、大沼久委員、12番、藤原民夫委員の2名であります。よって、ただいまの出席委員は定足数に達しております。

### 大道寺 信委員の総括質疑

○町田義昭委員長 それでは、順位4番、議席番号4番、大道寺 信委員。

○4番 大道寺 信委員 おはようございます。

予算総括質疑に当たりまして、2点通告しております。順次質問をさせていただきますので、よろしくお願ひ申し上げたいと思います。

きょうの朝の控室の話題はWBCできのう負けたということで、きょうまた再戦がされると、きょうまさにながけ縁、昼また放送ありますから、またそわそわしなきゃいけないと、こういう状況であります。同時に、きょうの新聞あるいはテレビの報道は、アメリカのAIGの多額の幹部に対するボーナス支給という話が出ておまして、アメリカの議会でも大変な批判を浴びてるようでございます。最高額で6億円のボーナスで、しかも公的資金を注入されてる会社ですから、日本ではとても考えられないような状況なんですけれども、一方で日本のいわゆる大手企業の春闘、賃上げのきのうの回答の結果も出ておまして、まさに厳しい結果で、ほとんどの企業ベースアップゼロ、賃金体系維持分

というふうに称してますけれども、それぞれ企業によって体系違いますけれども、いわゆる定期昇給相当分についても一時凍結という会社もあります。まさに厳しい結果が出てるようでもあります。今、景気対策いろいろ打たれてるわけなんですけれども、内需拡大、いわゆる個人消費を喚起するという意味で定額給付金などもそういう意味で支給に入ってるわけですが、しかしこの賃上げの結果によってまさにまた個人消費が冷え込むということを考えますと、ますますこの負の連鎖になっていくのではないかと、こういう心配をされております。大手企業がああいう状況ですから、当然この地域、中小企業多いわけですから、それ以上に厳しい賃上げの結果になるのではないかとというふうに思います。状況についてはこの間の一般質問でもいろいろお聞きをしてるわけなんですけれども、ここに来てある企業によっては最悪からすると少し受注は回復してるというところが多くなってるようでもありますけれども、しかし一方で、忙しいところでも価格がどんどん下がる、いわゆるデフレの関係で値段が下がるということですから、収益改善にならないという状況なんだそうでございます。しかし「仕事があるのはまだいいんだ」と、こういう声が聞こえているわけでありまして、いずれにしても非常に経済・雇用についてはまだまだ予断を許さない厳しい状況にあるということではないかと思いません。

前段はさておきまして、まず第1点目は雇用対策について質問をさせていただきます。10日の一般質問でも基本的な考えについて質問いたしましたけれども、今回21年度補正予算で具体的な内容が提案されましたので質問させていただきます。よろしくお願ひしたいと思います。

まず、ふるさと雇用再生特別基金事業の内容についてお聞きをいたします。この事業は3年間で総額9,916万5,000円、これ長井市分であり

+